

## 2 段式フラットシリンダー (10t/20t)

### 取扱説明書

品番 : (10t) FPY-10D

品番 : (20t) FPY-20D

この度は、KIKAIYA 「フラットシリンダー10t/20t」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

\*本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。

\*本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



※画像は (10t) タイプとなります

コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(M A I L) info@kikaiya.com

# 1. はじめに

---

この度は「フラットシリンダー10t/20t」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にはこの【取扱説明書】を必ずお読みください。

## ■調査及び修理をご依頼の前に

故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

誤った使い方や改造等により故障及び損傷した場合、修理対応できませんのでご注意ください。

調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

## ■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。

付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して中身をご確認ください。

(製品は改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります)

## ⚠️ケガ等の事故を未然に防ぐため、次に述べる安全上の注意事項をお守りください

- ・ご使用になる前に取扱注意書をよくお読みになり正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や物的損害に結び付く重大な内容を記載しています。
- ・読み終わった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- ・本機を譲渡される際は、必ず取扱説明書を付けてお渡しください。

# 2. 製品安全上の注意事項

---

- ・輸送途中の衝撃等により製品の破損、取付け部品が曲がったり外れたりする場合がありますので、ご使用前には必ず確認して正規の状態でご使用ください。  
(破損・亀裂・変形があるまま使用すると、製品故障やケガの原因となります)
- ・この製品は、手動式油圧ポンプと繋いで一緒にご使用頂く製品です。
- ・ご使用前には事前に本書を熟読してからご使用ください。
- ・製品に能力以上の負荷をかけないでください。(故障の原因になります)
- ・水平で平坦な、強固でかたい作業台や床面等、安全に作業できる環境でご使用ください。
- ・傾斜がある場所、凹凸や柔らかい床面等では使用しないでください。(大変危険です)
- ・ジャッキアップする際はジャッキポイントに注意して作業してください。
- ・使用中、異常が見受けられた場合は直ちに使用を中止し、点検作業を実施して販売店へご相談ください。
- ・修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。
- ・雨や水気のある場所では使用しないでください。(故障の原因となります)
- ・体調の悪い時は使用しないでください。(事故やけがの原因となります)
- ・作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。(特にお子様は危険です)
- ・作業場所は十分な採光をとってください。暗い作業場所での使用は事故やケガの原因となります。
- ・作業に適した服装で、保護具(作業靴、作業手袋、安全ゴーグル等)を装着して作業してください。
- ・強い衝撃を与えないで下さい。(故障・破損の原因になります)

### 3. 仕様

#### ■仕様

商品名	フラットシリンダー10トン	フラットシリンダー20トン
品番	FPY-10D	FPY-20D
本体重量	1.7kg	2.8kg
能力	10トン	20トン
ストローク(最大)	26mm	28mm

※製品は改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

※ストロークは2段階構造となっており、上記ストロークは(最大値)となります。

### 4. 使用方法

※製品の能力範囲内でご使用ください。(無理な使用は故障の原因となります/保証対象外)

※ジャッキポイントをよく確認しながら、対象物の中心になるよう注意してください。

※ジャッキアップした後は、別の物で荷重を支えるなどしてジャッキアップしたままにはしないでください。

(使い方)

- ① 本品を対象物(持ち上げたい物)の隙間に入れる。
- ② 本品に油圧ポンプを接続し、油圧ポンプのハンドルを上下して対象物を持ち上げる。  
(油圧ポンプと油圧ホースは別売りです)

※(リターンスプリングは内蔵しておりません) 無負荷時は上から押さなければ下降しませんのでご注意ください



※画像は10tですが、20tも同様です

(ネジ径 24)

### 5. メンテナンス

(定期点検について)

- ・定期的に状況に応じてメンテナンスを行いながらチェックをしていきます。(6ヶ月に1回)
- ・使用後は全体の汚れを、柔らかい布で拭き取り油圧ホースを外した際は必ずキャップ閉めてください。